



令和6年度 芸能祭

令和6年度 芸能祭

令和6年度 芸能祭

令和6年度 芸能祭

令和7年(2025)
5月1日発行
No.112

芸能祭 開催!!
主催 志免町文化協会

福岡県志免町議会

しめ 議会だより

3月定例会	6月定例会	9月定例会	12月定例会
-------	-------	-------	--------

- R7年度予算・R6年度補正予算…………… P2～7
- 主な条例…………… P8
- 議員提案条例 意見書…………… P9
- 又ハリ町政を問う！…………… P10～13

志免町議会公式SNS



議会の情報も発信中!

令和6年度 芸能祭

令和6年度 芸能祭

令和6年度 芸能祭



3月定例会

3月定例会は3日から17日の15日間の会期で開かれました。
議案19議案を可決。人事案件4件
(教育委員会教育長1名、志免町子どもの権利救済委員3名)に同意しました。
一般質問は3月4日の1日間で5人が行いました。

令和7年度 予算 議会提言が実現 物価高騰対策も充実

総額 **202億1,000万円**
過去最大の予算措置

全員賛成
可決

予算常任委員会は3月6日から7日間集中審議し、すべての予算案を可決しました。

町の予算を家計に例えてみました!

※町の一般会計総額を4,000で割ったものになります。

シメッチャ家の 収入 (歳入)			家計簿			支出 (歳出)		
収入項目	令和7年度	令和6年度	支出項目	令和7年度	令和6年度			
基本給与 (町税)	155万円 ↑	144万円	食費 (人件費)	67万円 ↑	62万円			
パート収入 (分担金・負担金など)	19万円 ↑	16万円	医療費 (扶助費)	128万円 ↑	115万円			
貯金の引き出し (繰入金)	35万円 ↑	19万円	水道光熱費、日常品の購入 (物件費)	99万円 ↑	76万円			
昨年からの繰越 (繰越金)	8万円 ←	8万円	子どもの学費・仕送り (補助費、繰出金)	106万円 ↑	95万円			
親からの仕送り (地方交付税)	96万円 ↑	93万円	家の増改築 (普通建設費、災害復旧費)	73万円 ↑	60万円			
親からの特別な仕送り (国・県支出金)	131万円 ↑	103万円	家電、車の修理 (維持補修費)	1万円 ←	1万円			
銀行からの借り入れ (町債)	50万円 ↑	45万円	会社への出資 (投資、出資、貸付金)	1万円 ←	1万円			
友人からのご祝儀 (寄付金)	11万円 ↑	10万円	ローン返済 (公債費)	23万円 ↑	22万円			
			貯金など (積立金等)	6万円 ↑	5万円			
				1万円 ←	1万円			
合計 (総額202億1000万円)	505万円	438万円	合計 (総額202億1000万円)	505万円	438万円			



学校体育館にエアコン設置へ

学校体育館空調機設置事業(監理委託料含む) **6億6,911万円**

交付税措置率 70%

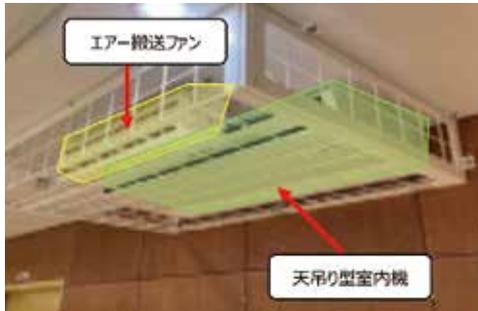
夏場の猛暑対策として児童生徒が安全安心に体育館を活用でき、災害時の避難所となるため整備するもの

議員 ガス式ヒートポンプGHPを採用した根拠はなにか

答弁 ガス式は災害時に強い

議員 体育館エアコン設置は災害時の避難所になることも目的とされているが、なぜ西地区体育館には設置されないのか

答弁 まずは教育現場を優先して設置していきたい



学校体育館エアコン設置イメージ

しめPay
プレミアム率20%!!
商品券発行総額
1億5,000万円

令和7年度プレミアム付き
電子商品券事業
2,165万円

【町】 1,000万円

【国】 1,165万円

※物価高騰対応重点支援地方創生
臨時交付金



のるーと志免2台増車し5台へ

オンデマンドバス運行事業 **8,584万円**

車両調達費 **1,769万円**

運行関連費 **6,815万円**

県補助金 1,000万円

志免町おうえん基金繰入金 1,083万円

空港周辺環境整備事業補助金 706万円

AIオンデマンドバス「のるーと志免」の運行を3台から5台とするため、車両の調達等を行うもの

議員 2台増車して利用に応えることができるのか

答弁 ドライバーのシフトスケジュール等、運行上の改善を図り利便性の向上に努める

議員 車内広告、車体本体やバス停のネーミングライツはいつまでに行うのか

答弁 他市町村の実施状況を参考に要綱を制定し、なるべく早く方向性を打ち出す



のるーと志免



児童生徒のタブレット更新

パソコン購入費 **3億2,500万円**

国・県 補助金 2/3 町 1/3

令和2年12月に整備した1人1台端末について、耐久年数などの影響により入れ替えるもの iPad(キーボードなど)5,000台、メーカー有償保証(5年間2,500万円)を含む

- 議員** 5,000台購入の根拠はなにか
- 答弁** 児童生徒数と補助金で認められる予備機15%を加えた台数
- 議員** なぜiPadに変わったのか
- 答弁** 故障しにくいから
- 議員** 保険料2,500万円は全額町負担か
- 答弁** 保護者の負担を鑑み、町で全額負担する
- 議員** 近隣の市町村は
- 答弁** 一部保護者が負担する町はある



児童生徒用タブレット

体育施設を整備

社会体育施設建設工事 **4,099万円**

総合公園野球場整備工事 (2期から最終3期へ)

総合公園野球場施設整備工事 **3,899万円**

3塁側ダッグアウト及び管理棟兼審判控え室等の更新するもの



ダッグアウト



管理棟兼審判控え室イメージ

バスケットゴール町内初設置!

バスケットゴール設置工事 **200万円**

シーメイト多目的広場に子どもが外遊びを通じて運動能力の向上や町民の健康づくりの機会をつくるためバスケットボールができる場を確保するもの

- 議員** ゴールの設置高さは?
- 答弁** 一般公式用の305cm
- 議員** 設置するゴール数は?
- 答弁** 複数台設置で調整中



バスケットゴールのイメージ図

私立認可保育園 **タンポポ保育園** 建て替えへ

保育所等整備事業費補助金 **3億3,131万円**

国補助金 2億2,088万円

建て替えにかかる総事業費中、補助対象経費のうち国が1/2、町が1/4を補助するもの



タンポポ保育園 園舎裏

町民センター改修 最終年!

町民センター改修工事 **11億4,447万円**

建設の長寿命化と施設環境の改善を図るため町民センターの耐震化補強工事や老朽化した設備・機械等の改修工事を行うもの



町民センター改修工事の様子





水鉛公民館新築

公民館施設整備工事 **1億1,000万円**

水鉛公民館はプレハブ造りで築26年が経過し、行政区人口の増加に伴い手狭となったため新築工事を行うもの



新水鉛公民館のイメージ図

自転車用ヘルメット 購入費が一部補助に!



ヘルメット着用推進補助金 **60万円**

ヘルメット着用の促進を図り、事故被害の軽減を図るもの

補助額

ヘルメット購入金額1/2(上限2,000円)

*初年度に限って令和6年12月25日以降に購入した分も対象

福祉公園が再整備されます!

福祉公園再整備測量設計業務委託 **1,500万円**

福祉公園及び旧望山荘広場(旧コスモス畑含む)再整備に伴って必要となる計画及び詳細設計を行うもの



福祉公園

ふれあい公園が憩いの場に!

ふれあい公園改修工事 **300万円**

公園利用における危険性や生活環境の保全を図るため改修工事を行うもの



ふれあい公園

南小入口交差点改良へ

改良工事(1工区) **5億3,000万円**

都市計画道路志免宇美線の整備により、交通量が増加する交差点(志免南小入口)付近の改良工事を行うもの



南小交差点

省エネ家電購入費の補助

志免町省エネ家電購入促進事業補助金 **2,500万円**

全額 物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を活用

今後も続く見込みの価格高騰の影響を緩和させるとともに二酸化炭素の排出量の削減を図るために、町民に対して省エネ家電の購入費の補助を行うもの

期間

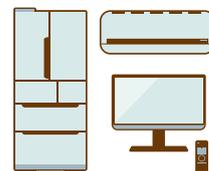
しめ広報にて掲載がありますので参照ください

補助額

補助率1/2(上限5万円)

補助対象製品

エアコン、冷蔵庫、テレビ
(年間消費電気量の高いもので設定)



老朽危険空き家除去の補助を行います!

老朽危険空き家除却費補助金 **360万円**

国補助金 1/2

経費の一部を補助するもの

補助額

除去工事費の1/2(上限60万円)

※無接道で重機を使用できない場合は上限120万円





VRでまちの魅力を発信！

まちの魅力プロモーション委託料 **3,465万円**

国県補助金・志免町おうえん基金

豎坑槽の活用、ARやVRといったデジタル技術を活用し、各種環境を整備した上で観光施策を検討

議員 どのように活用するのか

答弁 まずは出前授業や催しに出品する



VRコンテンツのイメージ図

行方不明者の早期発見を

認知症高齢者等支援事業 **245万円**

認知症になっても住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるように、認知症施策を進めている。令和7年度から、認知症の症状により外出先から帰宅困難となったときに、早期帰宅につなげる仕組みとして、衣類や持ち物に貼付できるQRコード付ラベルシールを事前登録者に配付するもの



ラベルシールの大きさは
2.4~2.5cm×5.0cm

QRコードラベルシールイメージ

産後ケアサービスが利用負担減へ

産前・産後サポート事業 **675万円**

国県補助金 532万円

産後ケアに係るサービス利用を促進するもの

課税世帯	自己負担額
宿泊(1日)	6,000円→4,000円
通所(1回)	3,000円→2,000円
訪問(1回)	1,000円→500円

非課税・生保世帯	自己負担額
訪問(1回)	500円→0円



※詳しくは町のHPで

ふるさと納税 5,000万円の増額を見込む

歳入 おうえん寄附金 **4億5,000万円**

元気なまちづくりを進めていくための事業の財源となるふるさと納税の増収を図る

歳出 ふるさと納税推進事業 **2億2,500万円**

返礼品代金、中間事業者への委託料など



志免町ホームページよりふるさと納税のページ

助成金アップへ 議会からの提言が実現！！

令和6年度より

文化協会活動事業費補助金
23万8,000円UP

スポーツ協会活動費補助金
45万4,000円UP

公民館活動費補助金
197万2,000円UP



第1回町議会・繰越明許費・補正予算

第1回町議会(臨時会) 令和7年1月24日

- 人事院勧告により、町議会議員、特別職の職員、職員並び会計年度任用職員の給与の改正の条例制定いずれの法改正も令和6年人事院勧告によるもので、人事委員会が置かれていない市町村においては、国の取扱いを受け給与改定を行うもの
- 令和6年度志免町一般会計補正予算(第9号)
- 令和6年度志免町国民健康保険特別会計補正予算(第4号)
- 令和6年度志免町後期高齢者医療特別会計補正予算(第3号)
- 令和6年度志免町流域関連公共下水道事業会計補正予算(第1号)
- 物価高騰対応低所得者支援追加給付金事業
令和6年度住民税非課税世帯へ現金3万円を支給
上記世帯のうち、18歳以下の子ども1人当たり2万円を加算し支給するもの



上程された議案は、全て全員賛成で可決されました。

繰越明許費について(翌年度に繰り越し使用できる経費)

情報化推進事業(総務管理費) 予算額 611万円

理由:国が定める標準システムの仕様変更により、令和6年度での対応が困難となったため

広報活動事業(総務管理費) 予算額 657万円

理由:町勢要覧について、まちの特色を反映する特産として志免町商工会がブランディングしている「志免ブランド」について見直し作業をおこなっているため

臨時特別給付金給付事業 予算額 1億107万円

理由:物価高騰対応低所得者支援追加給付金事業を継続するため(住民税非課税世帯3万円・18歳以下のこども1人当たり2万円加算)

補正予算について

3月議会では、令和6年度補正予算を審議し、可決されました。
予算全体では、使われなかった費用を減額するなどマイナス補正となりました。

	増 減	合 計
一般会計	▲3,249万円	191億8,751万円
国保会計	▲1億4,680万円	41億428万円

歳入の主なもの

・地方交付税の普通交付税2億1,686万円の増

国庫支出金

- ・障害者自立支援給付費負担金3,441万円の増
- ・保育所運営費負担金6,341万円の増
- ・物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金6億1万円の増

県支出金

・保育所運営費負担金3,170万円の増

基金繰入金

・財政調整基金の繰入金9億5,640万円の減

歳出の主なもの

- ・国民健康保険特別会計繰出金3,055万円の減
- ・保育実施負担金1億2,683万円の増
- ・広域ごみ処理施設事業費負担金9,850万円の減
(単価減による燃料費と電気料金の減額による負担減のため)
- ・指定ごみ袋製作委託料1,040万円の減
(ごみ袋小サイズ製造等を含む)
- ・私立幼稚園利用給付費4,524万円の減など





主な条例の改正

長屋の空家などを適切な管理に (R7.4.1 施行)

新たに長屋の空家対策や緊急安全確保など、これまで法で対応できない部分を補完し、地域性に合わせた空家対策が可能とするための条例制定。



国民健康保険税率を改正 (R7.4.1 施行)

医療給付費分の所得割 7%→7.2%

均等割 24,000円→25,000円

平等割 変更なし



不燃物(一般家庭用)ゴミ袋に小袋を追加 (R7.10.1 施行)

現行の30ℓの半分サイズ15ℓを追加。
小袋価格は45円(1枚あたり9円)



不燃物ゴミ袋の30ℓと15ℓ



公園機能の増進を図るため、公園条例を一部改正 (R7.4.1 施行)

シェアサイクル「チャリチャリ」の駐輪ポートを公園に設置することを想定し、条例を改正。



非常勤消防団員の退職報奨金の支給に関する条例を一部改正 (R7.4.1 施行)

消防団員退職報奨金の勤務年数区分に新たに35年以上を追加するもの。



水道法にて水道事業者が設置が定められている資格要件を緩和 (R7.4.1 施行)

布設工事監督者や水道技術管理者の確保が困難になっているため、資格要件を緩和するもの。

委員会より

今後の後継者育成と人材確保に努めるように要請



松ヶ丘団地の「コミュニティの部屋」条例を廃止 (R7.4.1 施行)

松ヶ丘町内会として維持管理が負担となり、指定管理者を解除することになったため条例を廃止。今後は町の管理となり、新たな活用法を令和7年中を目途に決定する。



松ヶ丘団地内「コミュニティの部屋」





議員提案条例

志免町議会基本条例を10年ぶり改正

【主な改正点】

議会報告会を **志免町議と語る会** に、一般会議を **議会との意見交換会** に改正。

議会報告会は、ワークショップ形式とし、住民の皆さまが議員を身近に感じてもらい、親しみやすく、話しやすい場を作るとの想いで、名称を変更し、議会運営の最高規範として、さらに開かれた議会を目指すものです。

新たに **議員研修の充実強化**、**広報の充実**、**災害時の対応**、**主権者教育** の推進の4つの条項を追加するものです。



主権者教育 中学校出前授業



志免町議会委員会条例の一部改正

【主な改正点】

常任委員の任期を **4年から2年** とする。

任期の変更は、議会の活性化、議員のスキルアップ、時代の変化への対応力の向上に期待ができ、より多くの議員が委員会運営を経験することで議会全体の質の向上につなげることを目指すものです。

議会広報 **特別委員会を常任委員会** とし、**委員数を6名以上** とする。

常任委員会にすることで、継続性・安定性が向上し、町民への情報発信がより充実し、広報活動のノウハウが蓄積され、議会の透明性の向上、住民の関心を高める効果が期待できることです。



議会広報常任委員会



意見書の提出

再審法改正を求める意見書

えん罪被害者の人権救済は重要な課題である。

被害者救済の制度として「再審」があるが、「再審のルール」が存在せず公平性が損なわれているとも言える。

証拠開示のルールを定めた法律制定が不可欠。また、再審開始決定後は検察官の不服申し立てを認めるべきではない。

えん罪被害者を一刻も早く救済するために、再審法を速やかに改正すべきである。

提出先

内閣総理大臣





こちらから
一般質問の
動画が視聴
できます



問 役場前に設置されている「赤い自転車、シェアサイクルのチャリチャリ」の推進は、公共交通機関や、「のるーと志免」での移動ではまかないきれない移動手段として持続可能なインフラ整備や、普段の移動を自転車に変えることで、財布にも地球にもエコで、町民の健康維持にもつながると期待している。チャリチャリ(株)と包括連携締結に至った経緯は。

計画は今のところはない。
問 現在、町内にはフケ所しか駐輪ポートがない。今後拡大予定は。
答 公園、緑道、町有地、公共施設用地の空きスペースを検討。
問 エリア拡大には自治体と企業の連携、地元企業、商店とのスポンサーシップ提供、そして利用者増加が必要。周知活動については。

交換し利便性の向上に努める。
問 近隣との連携を、ぜひ志免町のリーダーシップを望む。
また、町民の単なる移動手段だけでなく、福岡空港から自転車圏内、飲食店の多い志免町へ自転車で食べ歩きに訪れる観光客も。町民であっても、自転車で散策してみると、普段車で通り過ぎていたような場所に、新しくお気に入りのお店を発見する等、商業への

問 利用者の獲得へ、町民にしっかりとPRをしていただきたい。

10P-11P

岩下 多絵 議員

- ① シェアサイクル推進へ意気込は

丸山 真智子 議員

- ① 手狭になった図書館、将来は
- ② トイレトレーラー等の導入を

12P-13P

小森 弘美 議員

- ① 産後ドゥーラ資格取得の助成を
- ② 人の尊厳守る終活支援の仕組みを

安河内 祐子 議員

- ① 町の環境美化活動と保全を問う

藤瀬 康司 議員

- ① 35人学級になっているのか
- ② 通学路の安全確保は

- 一般質問とは議員が町政全般(一般事務・事務の執行状況・将来に対する方針など)について、町長など執行機関の考えを議員個人として伺います。

質問の内容は事前に通告し、持ち時間30分の範囲内で*1問1答で行います。

*質疑、答弁を理解するまで繰り返す方法

- 会議録に基づき議員個々の自由編集で掲載しております。詳細は会議録(HP・図書館・各公民館に置く)をご参照ください。掲載は質問順としています。

ズバリ

町政を問う!





手狭になった図書館、将来は

町長 新しい図書館のあり方等を検討

丸山 真智子 議員



こちらから一般質問の動画が視聴できます



シェアサイクル推進へ意気込は

町長 普及による相乗効果へ期待大

問 年齢別貸出冊数は中高大生が少ない。リニューアルした那珂川市図書館には、中高生の居場所がある。何か具体的な考えは。

答 町民センターのエントランスにスペースを考えている。

問 図書館サービスの3要素は、施設10%、資料20%、職員が70%。図書館の職員体制は。また、司書の資格所持者は。

答 正職員4人、会計年度任用職員10人。司書は会計年度任用職員4人が有している。

問 司書は専門職だが給与に反映されているのか。されていないなら、待遇改善が必要では。

答 現在は給与には反映していない。待遇改善を検討したい。

問 安全、快適な自転車道の整備や計画へのビジョンは。

答 自転車専用のな道路整備の

問 昨年4月、役場前に駐輪ポートを設置し月に200回以上の利用がある。町内全域でチャリチャリ普及により公共交通を補完して町民の新しい交通手段となると考えた。また利用の拡大が将来的には町内の渋滞緩和の一助になると期待。

問 町とチャリチャリ(株)と一緒に広げていきたい。

答 町内だけでなくさらに駅等への利便性を高めるには、近隣自治体との連携も必要と考えるが。

問 既に共同事業を実施している福岡市、今後協定予定の粕屋町があるが自治体間の連携は考えていない。必要性を感じたときには情報

問 しあわせ電子図書館の利用については、文字の拡大とか読み上げ機能がついている書籍もある。高齢者や視覚障害者の方に利用を広めていただきたい。

答 特化した利用促進の周知は行っていない。効果的な周知や説明により、利用促進につなげたい。

問 人口も増え、図書館は手狭になった。ふれあいセンター改修時に何か期待できるのか。

答 令和13年度の改修予定では、リノベーションによる機能向上等の改修の可能性について、財政状況も踏まえ検討したい。

問 新しい図書館の在り方等について今後しっかりと検討する。

経済効果もあると考える。チャリチャリ推進へ町の意気込みは。

答 シェアサイクルが普及することにより、いろいろな相乗効果を期待している。福岡市では、住民の通勤や日常の移動手段として既に市民権を得ている。志免町でも将来的に同じような状況になればと期待している。



電子図書館



しあわせ電子図書館チラシ



助けあい日本のHPより

町長 置く場所の問題等で見送った

問 災害時に深刻なトイレ問題。国の交付金を活用して移動式トイレのトイレトレーラーなどを導入したらどうか。

答 検討はしたが、置く場所の問題等や、移動するトレーラーを牽引する資格者の問題等で見送った。トレーラー等のレンタルもあるようなので、協定を模索中だ。

トイレトレーラー等の導入を





安河内 祐子 議員



こちらから一般質問の動画が視聴できます



産後ドゥーラ資格取得の助成を

町長 近隣自治体と連携し進めたい

小森 弘美 議員



こちらから一般質問の動画が視聴できます



問 安全で快適に暮らせ、美しいまちをつくる、この施策のための志免町の取り組みは。

答 毎年春、秋の町内一斉清掃やマナー啓発、環境監視員による巡回広報活動等を行っている。

問 環境に優しいエコのまち、ごみの減量と資源再利用の取組みは。

答 クリーンパークわかすぎ、宇

問 産後ケア事業は児童福祉法の改正により、家事支援が新たな事業として提供されるようになった。家事支援と育児支援を一緒に行える産後ドゥーラの導入について町はどのように考えるか。

答 町内には支援をしてくれる家族などがいない家庭も多いと感じる。そのような家庭を支えるために家事支援と育児支援は必要であり、産後ドゥーラはその一つであると思う。

問 産後ドゥーラの資格を持つ人が少ないため認知度も低い。産後ドゥーラは沐浴や授乳のサポートもでき母親の負担軽減に大きく貢献する。この仕事は、女性の社会進出にも大きな役に立つと考える。資格取得の助成について伺う。

答 受験費用も高額であり、今のと

問 身寄りのない単身高齢者に対するみ袋の無料配布等もやっている。

問 一日あたりの可燃ごみの排出量と、資源ごみ回収量は。

答 ごみ排出量は、ここ2年減少傾向にあり、資源回収量も減少している。

問 ごみの減量化と、資源化の改善強化に対する(4R対策)今後の町の具体的な取り組みは。

問 周知を進めたい

町長 デジタル終活等の周知を進めたい

問 身寄りのない単身高齢者に対する身元保証支援は行っているか。

答 私的な契約行為に伴う身元保証を行政は行うことができない。相談に来られる対象者の状態や、どのような支援を必要としているかによって対応している。

問 横須賀市がエンディングプランサポート事業と終活情報伝達事業を行っている。本人の情報を生前登録できる公的サービスがあれば単身高齢者も安心して暮らせると思うが町の考えはいかがか。

答 超高齢者社会に向けた取組も検討されている。国の動向を含め進めよう。

問 エンディングノートの周知とスマホ等のデジタル終活の周知は。

答 町としてしっかり対応していく。



産後ドゥーラ



総務省のエンディングノート

問 不燃ごみ5種全て、小袋作成と料金設定企画中である。

問 社会教育的観点からの、環境美化活動を伺う。

答 公民館主事連絡協議会の美化作業や、体育施設の定期使用団体による清掃活動、その他生涯学習館でのジュニア講座がある。

ひとくちメモ

4Rとは？

- リデュース⇨排出抑制
- リユース⇨再利用
- リサイクル⇨再生利用
- リフューズ⇨発生回避

問 町、町民、事業所が一体となり、ごみの減量化やリサイクル化を進め、環境負荷の少ない、持続可能な循環型社会が構築された、清潔で美しいまちを目指している。



35人学級になっているのか

教育長 35人を超えることがある

ふじせ やすし
藤瀬 康司 議員



こちらから一般質問の動画が視聴できます



問 保護者の方から、5年生で35人学級になっていないと聞いた。改めて確認だが、35人学級になっているのか。

答 学習活動の場面で35人を超えることがある。

問 教員の目が行きやすい、教室のスペースが広く使える、授業の質の向上が考えられるが、どのように評価をしているか。

問 35人学級は、生徒一人ひとりに目が行きやすく、学力向上や生徒の様子が把握しやすくなるメリットがあるために義務教育標準法で決まったが志免町の学校では実施をされているのか。

答 令和6年度現在は小学5年生までが35人学級となっている。

問 ICTを活用して他の自治体と教育交流は機会があれば行いたい。

答 ICTを活用して他の自治体と教育交流は機会があれば行いたい。

問 自治体同士で財政負担など協議して認められているところもあるが、志免町は認められていない。

答 自治体同士で財政負担など協議して認められているところもあるが、志免町は認められていない。

問 例えば粕屋町と教育協定を締結して学校の再編やICTを活用している。

問 3月から家庭用廃食用油の回収ボックスを役場に設置し、ペットボトル削減のための、マイボトル型のウォーターサーバーを役場とシーメイトに設置予定。その他、集団資源回収奨励金の単価拡充を予定している。

問 可燃ごみ以外のゴミ袋の小さいサイズの検討はどうか。

答 3月から家庭用廃食用油の回収ボックスを役場に設置し、ペットボトル削減のための、マイボトル型のウォーターサーバーを役場とシーメイトに設置予定。その他、集団資源回収奨励金の単価拡充を予定している。

町の環境美化活動と保安を問う

町長 清潔で美しい町を目指している

問 町の取り組みではなく、独自の環境美化活動に対しては。

答 町内で様々なボランティア団体による環境美化活動が行われており、そのような活動にはご

問 可燃ごみ以外のゴミ袋の小さいサイズの検討はどうか。

答 可燃ごみ以外のゴミ袋の小さいサイズの検討はどうか。

問 ワンヘルス教育の柱の6つの柱の一つが環境保護である。環境問題を自分事としてとらえて、主体的に環境美化活動に参加できるように学びの積み上げを行ってゆきたい。

問 町長の考えは。

答 ワンヘルス教育の柱の6つの柱の一つが環境保護である。環境問題を自分事としてとらえて、主体的に環境美化活動に参加できるように学びの積み上げを行ってゆきたい。

通学路の安全確保は 教育長 十分整備されている

問 新一年生が小学校に登校するに当たり、通学路の安全面と現状と課題は。

答 小・中学校から要望により保護者がPTAや学校に危険箇所を上げられ、それを学校において取りまとめ、役場へ提出する方法で行っている。町が行う対策については、対策完了している。

問 声を上げる機会が無い方の声をどうやって拾うのか。

答 危険であれば、適宜対応して、危ないと思われるところは遠慮なく



く申し出てほしい。

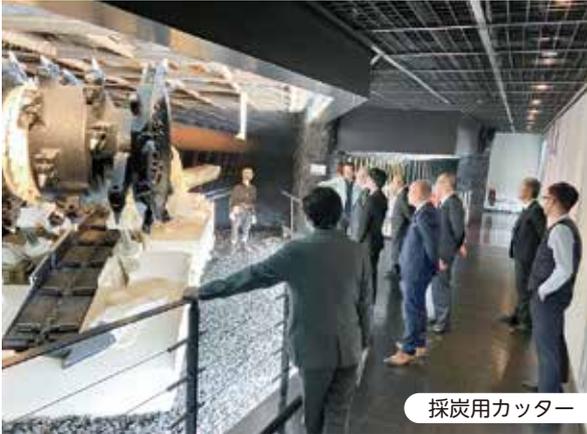


▲ 役場裏の資源ゴミ回収・廃油回収



総務文教常任委員会

開催日 1月29日、2月17日、2月26日



採炭用カッター



採炭当時の大牟田地図

堅坑櫓含む、志免町の歴史資料の保存継承のために。



館長より説明を受ける様子



視察報告

堅坑櫓を含む志免町の歴史資料の保存と継承を学ぶために、前回田川市石炭・歴史資料館を視察した。今回、1月29日に大牟田市石炭産業科学館に開館の経緯や運営方法及び展示方法について視察を行った。



志免町堅坑櫓



志免町炭坑資料

堅坑櫓含む志免町の歴史資料の保存継承について

我が国の発展に欠かすことのできない、石炭産業の一役を担った歴史的資料を、どのように保存継承し、まちの魅力発信のためにどのように活かしてゆくのか？を視察後、委員会として様々な視点で審査し、より深く志免町の歴史資料保存の意義や、今後の取り組みの方向性を確認した。

委員会より

① 規模は小さくても、町内にある歴史資料を全て集約した歴史資料館は必要。(25年来議論されてきたが、必ずつくらなければならない!!という、強い義務感をもっている)

② 堅坑櫓だけでなくその他、「七夕池古墳」や「亀山石棺」等の、町内にある歴史遺産を活用した、観光戦略の強化や新産業の創出と誘致を目指すことも必要。

③ 学校教育の一環として社会科見学の計画や、さらには住民参加のまちづくりを進めていく。

総括

社会教育課より、堅坑櫓を未来永劫残していくことが、自治体の務めである。志免町の石炭産業の歴史的価値をストーリー化し、魅力ある資料館設置に前向きな意見をいただいた。引き続き設置に向けて執行部と議会は、計画実現に向けてしっかりと取り組むことを確認した。





厚生建設常任委員会

開催日 1月16日、2月13日、2月26日



提言書について申送りの様子



提言書提出

「健康寿命延伸への取組み」 町へ提言書提出

人生100年時代

生涯にわたって健康やかにいきいきと心豊かに暮らしていくには、健康づくりが大事だとわかってきているものの、個人の努力や、行政主導での取組みだけでは継続が困難

である。そのため、行政と関係機関・団体・住民等が一体となり、健康づくりを町民一人ひとりが「自分ごと」として捉え、健康で豊かな生活を送るために、環境の整備を図ることを提言した。

提言内容

- 「健康増進宣言のまち」を掲げ、町全体で健康づくりに取り組むこと
- 全年齢の健康増進のため、さらに全庁的に課の連携・協働を強化した取組みを図ること
- 今あるものを最大限に活かす、住民を巻き込んだ取組みの推進（志免スタイルの確立）に努めること
- 産官学民の連携に努めフレイル予防に積極的に取り組むこと
- 健康づくり拠点の設置について検討すること



福岡工業大学 測定・交流会1



篠栗町健康課へ視察



県の健康増進課へ視察



福岡工業大学 測定体験2



福岡工業大学 測定体験3



フレイル予防事業先進地へ視察



住民との意見交換会2



住民との意見交換会1

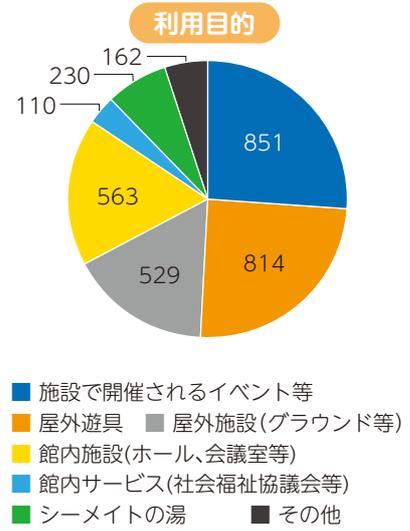
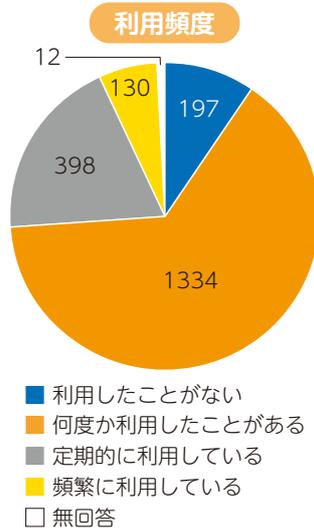
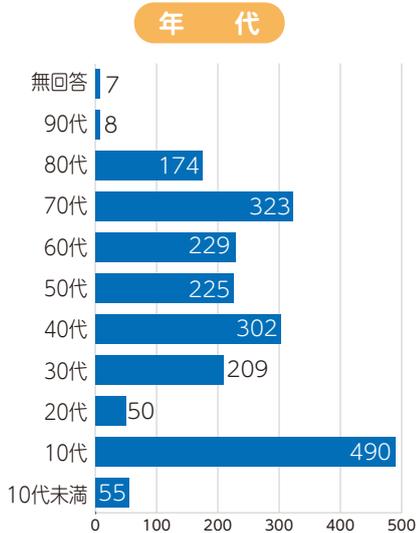


シーメイト調査研究特別委員会

開催日 2月26日

議員で皆様の声を集めました! **2,072件**

シーメイトに関するアンケート調査集計報告



シーメイトにあると良いと思うものはありますか？

- | | | | |
|-------|--------------------|-------|---------------|
| 10代未満 | ・遊具がたくさんほしいな | 50代 | ・志免町特産品販売店 |
| 10代未満 | ・水遊び(噴水)ができる場所がほしい | 50代 | ・サウナ |
| 10代 | ・室内遊具 | 60代 | ・岩盤浴 |
| 10代 | ・レストラン・食堂 | 60代 | ・エントランスイベント |
| 20代 | ・バレー、バスケット、テニスコート | 70代 | ・図書館 |
| 20代 | ・勉強できる場所 | 70代 | ・カラオケ |
| 30代 | ・屋内プール | 80代 | ・カフェ |
| 30代 | ・公園側にトイレ | 80代 | ・映画 |
| 40代 | ・フットサル場 | 90代以上 | ・食事できる場所 |
| 40代 | ・アイスクリーム自動販売機 | 年代無回答 | ・自由に借りられるスペース |

その他、シーメイトに関するご意見を聞かせてください

- | | | | |
|-------|------------------|-------|----------------|
| 10代未満 | ・時計 | 50代 | ・堅坑槽の活用 |
| 10代未満 | ・自転車が乗れるようにしてほしい | 50代 | ・シメサイ存続! |
| 10代 | ・シーメイトの湯を改造を希望 | 60代 | ・災害時の避難所を確保 |
| 10代 | ・すごく使いやすい場所です | 60代 | ・堅坑槽の資料室 |
| 20代 | ・湯のロッカーが小さい | 70代 | ・車イスでの利用しやすく |
| 20代 | ・何をしている所か発信してほしい | 70代 | ・交通の便が悪い |
| 30代 | ・洋式トイレを増やしてほしい | 80代 | ・部屋を借りてて助かってます |
| 30代 | ・フリマを再開してほしい | 80代 | ・使用料の再検討を |
| 40代 | ・ロビーの催事を復活してみたい | 90代以上 | ・イベントが多いほうがいい |
| 40代 | ・堅坑槽が見えて志免らしい | 年代無回答 | ・のーと志免が利用できない |

議会改革特別委員会

開催日 1月22日、2月26日



議会改革特別委員会の様子

志免町議会委員会条例の見直しについて、令和7年3月議会最終日に議員提案することを確認しました。

今回初の試みで、親子De議会体験を8月3日(日)に開催することを決定しました。

4階フロアの広報室の移動、一部配置の変更、議員図書館の本の整理について話し合いました。



議会運営委員会

開催日 1月24日、2月25日



議会運営委員会の様子

- **令和7年第一回志免町議会(臨時会)について**
会期は、1月24日の1日間 議案付託は9議案
他に「志免町議会基本条例の一部を改正する条例の制定について」、「志免町議会との意見交換会実施要綱」、「町議と語る会(議会報告会)要綱」、「議会傍聴規則の改正について」を協議し、傍聴規則に関しては、「児童及び乳幼児は、傍聴席に入ることができない」を削除するなど、より傍聴しやすい内容に変更。
また、次回の志免町議と語る会は、5月10日(土)に開催するよう決定。
- **令和7年第二回定例会(3月議会)**
会期は、3月3日から3月17日までの15日間とする。
一般質問は5名、議案付託は19議案。
最終日に、人事案件4件、意見書1件、決議1件が提出される。

全議員で研修を実施

開催日 2月17日



議会改革研修の様子

テーマ

一般質問・議員間討議の在り方
～住民から期待される議会になろう～

講師

中村 健氏
(一般社団法人地域経営推進センター)

…研修を終えて…

一般質問通告書を添削していただき、議論の明確化やテーマの絞り込み等、質問内容の組立ての勉強になりました。研修の成果を、今後の一般質問にいかしていきます。

視察受け入れ

開催日 1月15日



研修の様子

- **鹿児島県 曽於市議会**
テーマ

『議会広報活動(SNS)について』

志免町の住民に対する広報活動を交えて、広報のSNSについて報告しました。その後、質疑応答及び情報交換を行い、有意義な視察受け入れとなりました。



議長
丸山 卓嗣

3月定例会を振り返って

任期4年の折り返しを迎えました。今定例会では、議会改革の、根幹ともいえる『議会基本条例』『委員会条例』の見直しに着手いたしました。この2年間、『志免町議と語る会』『中学生との意見交換会』『議場コンサートの開催』『議会広報・SNS発信の改革』『完全ペーパーレス化』『傍聴規定の見直し・傍聴席階段の手すり設置』等、これまで、さまざまな議会改革に取り組んで参りましたが、これらの改革が、今後の2年間で確かな成果を生み出し、議会のさらなる活性化につながるよう、引き続き取り組んでまいります。

議長活動報告

令和6年12月～令和7年2月

日程	件名
12月 20日	文化協会忘年会
1月 9日	福岡都市圏議長会視察研修(9～10日)
12日	消防団出初式
12日	成人記念式典
17日	糟屋地区正副議長・事務局職員合同意見交換会
20日	介護保険広域連合粕屋支部運営協議会
20日	町村議長会理事会
24日	志免町商工会賀詞交歓会
28日	糟屋地区歴代議長会
30日	糟屋地区議長協議会
2月 6日	粕屋南部消防組合議会議会運営委員会
12日	志免宇美線道路建設促進期成会総会
13日	粕屋南部消防組合議会
20日	宇美町志免町衛生施設組合議会
22日	町村議会議長会総会
28日	自治会館組合議会

議員研修報告

テーマ

- アート×福祉
講師 東京藝術大学 学長 日比野 克彦 氏
- 安心して認知症になれる社会を目指して
講師 認知症未来共創ハブ 代表 堀田 聡子 氏
- 誰もが誰かの応援者～「地域」で応援し合うために
講師 社会福祉法人わたむき里福祉会 理事 野々村 光子 氏
- 人と人、人と自然をつなぐ～地域内での資金循環の仕組みから～
講師 公益財団法人東近江三方よし基金 常務理事兼事務局長 山口 美知子 氏

日時・会場

令和7年1月20日(月)～1月21日(火)
全国市町村国際文化研究所

「福祉」というテーマのもと、各分野で活躍の先生方による講演。

参加議員 丸山 真智子

テーマ

「地方自治と子ども施策」全国自治体シンポジウム

講師

名古屋市、川西市、松本市、東京都世田谷区、中野区等の子ども施策に特化した自治体の代表

日時・会場

2月22日(土) 伏見ライフプラザ
2月23日(日) ウィンク愛知

子どもの権利条例を制定し、子どもに特化した施策を進める自治体の取組を学びました。

令和6年度マニフェスト優秀賞を受賞した志免町の支援員の方の活動報告に、さらなる子ども施策について調査研究していきたいです。

参加議員 小森 弘美

夏休みの課題
(自由研究)に
活用ください!

親子De議会体験 開催予定

福岡市議会(こども議会体験会)のようす

志免町議会では、町議会の役割やしぐみを知り、政治や町議会の仕事への関心を高めていただくことを目的として、「親子De議会体験」を開催します!

日 時:令和7年8月3日(日) 10:00～12:00

対 象:小学校4～6年生の親子24組

内 容:参加児童のみなさんが『議員』となり、町議会の本会議を模擬体験します。

募集時期:6月下旬予定

※志免町議会公式SNS(Instagram、Facebook)で告知・募集します!



福岡市議会HPより





きっと志免は
今より
面白くできる



SHIME GIKAI

2025.5.10 (Sat) 10:30 Start

志免町議と語る会@シーメイト

10:30-12:00

【今回のテーマ】

選ばれるまち！住み続けたいまち！“しめ”

お申し込みはコチラ >>>

※定員に達し次第 募集は終了いたします



Instagramはコチラ >>>



いいね! 志免町

志免子育て支援コミュニティ「おおきな木」



活動内容

- 主に「プレーパーク」を実施しています。子育て支援センター主催の「広い公園でおもいっきり遊ぼう」事業にも協力しています。

ひとくちメモ

プレーパークとは？

子ども自身が考えて、自分で遊びをつくる遊び場のこと

目標

- 子どもが育つために適した環境を整えること。自己肯定感を高めたい。

困っていること

- プレーパークに対して理解のあるスタッフの確保が必要。現在は、スタッフ数もギリギリで活動しています。



参加者の声

- 今は外で思いっきり遊ばせる場所がない。自分の子どもが他の子と遊ぶ姿をあまり見ることがなかったので、こんな場所があってよかった。

議会に期待すること

- 志免町の中に子どもの居場所を増やしてほしい。公民館を子どもたちが利用できるようにしてほしい。

議会より

子育ては喜びも大変さもたくさんある日々。そんな日常を少しでも支えられる地域でありたいと、私たち議会も思っております。皆さんと一緒に、遊びの保障ができる子育て環境を育てていきましょう。



おおきな木HP

牛房良嗣議員が、2月27日に逝去されました。

牛房議員は平成11年5月に初当選され、以来26年間の永きにわたり、志免町議会議員として町政の発展に尽力してこられました。人生100年が口癖で、穏やかで温かいお人柄の中に、志免町への強い思いがあふれておられました。

残された私達議員一同、牛房議員の遺志を引き継ぎ、町政発展のために力を尽くしてまいります。ここにあらためて生前のご功績に対し、敬意と感謝の意を表しますとともに、心よりご冥福をお祈り申し上げます。



故人のHP



追悼

議会広報常任委員会

- | | | |
|------|--------|--------|
| 委員長 | 荒牧 裕樹 | |
| 副委員長 | 小森 弘美 | |
| 委員 | 丸山 真智子 | 佐藤 貴士 |
| | 稲永 義美 | 野中 秀樹 |
| | 藤瀬 康司 | 安河内 祐子 |

発行責任者 議長 丸山 卓嗣

次回の定例会は 6月6日予定
お気軽に傍聴にお越しください。

議会傍聴は、町民が町政に参加する機会の一つです。ぜひお越しください。

手話通訳(要申込み)、車椅子席もあります。詳細は議会事務局までお問い合わせください。

TEL 935-1262 FAX 935-7070
メールアドレス gikai@town.shime.lg.jp

議会事務局は町役場4階です。